

別記
第1号様式（第14条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

（ 宛 先 ） 京 都 府 知 事		2019年7月29日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 〒623-0054 京都府綾部市井倉町梅ヶ畑20番地		氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） 日東精工株式会社 代表取締役社長 材木正己

環境マネジメントシステムの名称	JIS Q 14001:2015 (ISO14001:2015)
適用範囲	本社工場・八田工場・城山工場・制御システム工場
導入年月日	2000年5月19日（本社・八田） 2008年7月4日 認証範囲変更（城山・制御システム工場追加）
認証番号	E0954 エイエスアール株式会社
基本方針	企業活動を展開するにおいて、環境保全を最重点とし、地球環境と地域環境を守り、社会と調和して豊かな社会の実現に貢献することを目的とします。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	○2019-2022年中期計画を策定 ・CO2排出量 2019年～2022年の間（原単位 前年比1%削減する） 排出削減量目標 132.5 t-CO2 (年間)
目標を達成するための取組の内容	1. 2019年CO2総排出量を7,161.5 t-CO2以下にする。（原単位 前年比1%削減） 2. 廃棄物排出量を削減する。①6Rの推進 ②工程内及び完成品不良の削減 3. 環境経営の推進 ①法令遵守②環境意識の醸成 4. 環境配慮型製品（エコプロダクツ）を拡大する。 5. グリーン調達を推進する。 6. 製品含有化学物質管理を強化する。 7. 地下汚染対策及び水質汚濁防止を強化する。
目標を達成するための取組の進捗状況	1. 環境パフォーマンスデータの月次管理を実施中。 2. 産業廃棄物委員会を設置し、廃棄物の減量化を推進中。 3. 適用する環境関連法規一覧表を基に遵守評価を実施中。 4. 開発・設計部門が主体となり新製品を開発中。 5. 環境負荷が少ない物品の調達している。 6. 規制物質調査、不使用保証書の入手を強化中。 7. 環境設備の管理強化と排水、地下水水質測定を実施中。
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	当初の計画とおりに取り組み内容が実施できている。
事業活動に係る法令の遵守の状況	○環境コンプライアンス一覧表で関連法規について、遵法性評価を毎月実施している。 ・測定項目：大気、水質、騒音、振動、浄化槽他 ・届出内容：廃棄物、省エネ、特定化学物質、温室効果ガス、水質汚濁等 これまでに違反、行政当局からの指導はない。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	【内部監査】 ・2018年10月内部環境監査を実施。 不適合（軽欠点）：1件、改善の機会：18件 指摘内容は全て是正処置を行った。 【経営者による見直し】 ・2018年12月3日に実施。設備投資や環境活動の実績を数値あるいは明確な指標で評価・分析し、それをもとに次の計画・活動を検討していき、各部門においては年々スバイラルアップが図れるよう生産性向上・新製品開発・運用管理の充実・人材育成等それぞれの課題に取り組みむという目標を設定。 【外部審査】 ・2019年4月11日-12日に実施。同年5月15日に認証の維持が決定された。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合のみ記入してください。